

欧州地域最大規模の楽器見本市 「Musikmesse 2015」出展について

ヤマハ株式会社は、ドイツ・フランクフルトにて現地時間4月15日から18日まで開催される欧州地域で最大規模の楽器見本市「Musikmesse（ミュージックメッセ）2015」、および国際オーディオ・ビデオ&映像・ステージ照明専門見本市「Prolight + Sound 2015」に出展します。

今回は「Sharing Passion & Performance」をテーマに、楽器関連の展示については「Musikmesse 2015」の会場内のホール“Forum”にて、業務用音響機器関連については「Prolight + Sound 2015」の会場内のホール 8.0 のブースにて、それぞれ展示を行います。また、Musikmesse 特設サイト（英語 <http://europe.yamaha.com/messe/>、ドイツ語 <http://de.yamaha.com/messe/>）にて、ヤマハブースの模様を配信します。このため、来場出来ない方もインターネットを通じて、出展ブースの詳細やアーティスト、プロダクトスペシャリストなどのインタビュー、デジタルカタログなどの製品情報を閲覧することができます。さらに、Musikmesse 特設サイト内に設けるソーシャルメディア「hub（ハブ）」ページにより、欧州で展開しているさまざまな「Facebook（フェイスブック）」に一つのページからアクセスすることができます。

<ヤマハ ミュージック ヨーロッパ 社長 Thomas Schoepe のコメント>

Musikmesse 2015 での新たな商品・サービスの紹介を通じ、新スローガン「Sharing Passion & Performance」を全てのヤマハスタッフ、ディーラー、エンドユーザー、アーティストとともに具現化してまいります。ヨーロッパでは依然経済見通しの不透明な状況が続きますが、来場いただいた全ての方々と感動をともに創り、ヨーロッパの楽器業界の活性化に貢献して参りたいと思います。

<主な展示内容>

* 出展製品・サービスの日本国内での展開は未定です。

【楽器関連】

鍵盤楽器では、ピアノの響板で電子音を発音する新テクノロジー「TransAcoustic™（トランスアコースティック）」を搭載したハイブリッドピアノ『トランスアコースティック™ピアノ』をはじめ、数多くのピアノ、電子ピアノ、電子キーボードを展示します。また、当社グループの一つであるオーストリアのピアノメーカーBösendorfer（ベーゼンドルファー）のピアノもヤマハブースで展示します。

また、管楽器・弦楽器・打楽器では、日本を代表するトップドラマーの一人である神保彰氏のプロ

デビュー35周年を記念したシグネチャースネアドラム『YSS1450AJ “The Metal”』を展示するほか、カスタムクラリネット、カスタムトランペット、ティンパニ、ギター、電子ドラムなど、数多くの新モデル、幅広いラインアップを展示します。

【音響機器・音楽制作関連】

米国、日本国内の発表でも好評を得ているウェブキャスティングミキサー『AG シリーズ』やアプリケーションに加え、昨年から当社グループの一員となった米国の楽器・音響機器メーカー Line 6（ラインシックス）の製品もヤマハブースで展示します。

また、業務用音響機器については、「Prolight + Sound 2015」の会場内のホール 8.0 のブースにて、デジタルミキシングコンソールの新ラインアップ『TF シリーズ』や幅広いアプリケーションを実現する I/O ラック『RSio64-D』などの新製品を展示します。

* 「Musikmesse 2015」「Prolight + Sound 2015」に関する詳細情報は、次のサイトで紹介します。

- ・ ヤマハサイト（英語） <http://europe.yamaha.com/messe/>
- ・ ヤマハサイト（ドイツ語） <http://de.yamaha.com/messe/>

* 当社関連会社のスタインバーグ社およびネキソ社の出展情報は、各サイトで紹介します。

- ・ スタインバーグ社（英語） <http://www.steinberg.net/>
- ・ ネキソ社（英語） <http://www.nexo-sa.com/>

* 文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせ先

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 広報部 宣伝・ブランドマネジメントグループ

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト http://jp.yamaha.com/news_release/
(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)